

春山・花を求めて佐渡島山行

花の山 ドンデンから金木山、金剛山

2018年5月11日～13日

<参加メンバー> 4人(男性3人、女性1人)

<天候> 1日目・観光 晴れ 2日目・金木山 晴時々曇り
3日目・金剛山 曇り後雨

< コースタイム >

- 5/10 阪急梅田三番街高速バスミナル 21:00 集合 21:30 発 高速バス(新潟交通バス)
- 5/11 6:45 新潟万代バスセンター～(徒歩)新潟港(フェリー乗り場) 9:20(佐渡汽船かフェリー) 11:50 両津港 13:00(タクシー)トキの森公園、佐渡金山、尖閣湾 17:10 寿月館(泊)
- 5/12 7:00 寿月館(タクシー) 7:30 ドンデン山荘 7:50～アオハ十字路 8:30～マヰ 9:20～小股沢のユル 9:55～ブヰ 沢のユル 10:20～10:40 真砂の峰 11:10～天狗の休場 12:00～あやめ池 13:00～金北山山頂 13:30～防衛省管理道路～15:10 白雲台 16:30～(タクシーバス)～17:10 両津港～(徒歩) 21:10 寿月館(泊)
- 5/13 8:10 寿月館(旅館のマイクロバス) 両津港 8:50(レンタカー) 白瀬登山口 9:10～妙平水路 9:50～トビガ沢 10:10～組上 11:25～金剛山山頂 12:10～白瀬登山口 14:25～両津港(フェリー乗り場) 16:05(佐渡汽船かフェリー) 18:35 新潟港 22:00 発 高速バス(新潟交通バス)
- 5/14 7:00 阪急梅田三番街高速バスミナル (解散)

< 山行の概要 >

かねてから花の山と聞いていた佐渡島山行がようやく実現した。実際に行ってみて、聞いていたようにカタクリやシラネアオイなど春の山野草がいたるところに群生しており、期待以上の素晴らしさだった。

当初、ドンデン山荘を起点に山を歩こうと思っていたが、2、3ヶ月前の予約では遅すぎた。4月～6月の花の期間は全て満室で、やむなく麓の民宿連泊となり、登山口へのアクセスに苦労した。

ドンデンから金木山のルートは、飽きることがない程色々な山野草の花が迎えてくれた。カタクリだけでおそらく万の株があるだろう。植物の種類が多く、縦走で時間を気にしながら歩いたので、見落とした植物もきっとあったであろう。ただ、金木山は自衛隊のレーダー基地が頂上にあり、山としてはもう一つであった。

金剛山は、あいにくの天気途中で雨模様となったが、こちらも植物の種類が多かった。今回はピークハントであったが実現するならば次回は、ドンデンまで縦走したい。また違う姿、自然に触れられるであろう。佐渡は観光も兼ねて是非行っていただきたいところである。

5/12 ドンデンから金木山、白雲台 花の山めぐりの巻き



1. ドンデン山荘 ここまではタクシーで来た比較的新しい綺麗な建物である



2. 山荘の入り口



3. ドンデン山荘から花の山行をスタート



4. しばらくは車道歩き



5. 登山口に着くまでにもいろんな花が…ムシカリ(オオカメノキ)



6. 路端にカタクリが早速迎えてくれた



7. ミスミソウ(ユキワリソウ)



8. アズマイチゲ



9. キクザキイチゲ



10. ニリンソウの群落



11. 車道から登山道へ。ここから山歩きが始まる



12. ヒトリシズカ



13. ニリンソウ



14. エンレイソウとニリンソウ



15. お目当てのシラネアオイと対面



16. アオネバ十字路



17. 道端に沢山のシラネアオイが満開



18. エンレイソウ



19. ヤマエンゴサク?



20. ミヤマカタバミ



21. はじめの登山道はこんな感じ



22. カタクリの群落 その1



23. その2 道端に鈴なり状態



24. その3 斜面にも群落があり、立体的に見るとインパクトがある



25. その4



26. その5



27. その6 こうなると花はまもなく終わり



28. その7 まだまだカタクリの道は続く

途中



29. その8 これは蕾



30. サンカヨウ



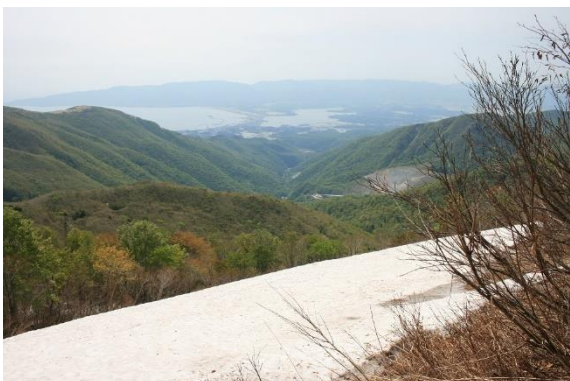
31. この時期はまだところどころに残雪がある



32. マトネに到着



33. この奥が金木山



34. 両津湾を望む
新潟からの船はこの湾の港に着く



35. ニシキゴロモ



36. エチゴキジムシロ



37. 草地の中のエチゴキジムシロの群落



38. ムシカリ



39. 石花越分岐点



40. イワカガミがようやくのおでまし



41. 小股沢のコル



42. ツンブリ平



43. ブイガ沢のコル



44. ミスミソウ



45. 真砂の芝生



46. 全員集合でパチリ バックは金木山



47. スミレ 種類は？



48. アマナ



49. ヤマエンゴサク



50. ミネザクラ？



51. 天狗の休場



52. ミヤマカタバミ



53. 残雪を通過する



54. ショウジョウバカマとこのルートでは初めての対面



55. ユキザサはまだ蕾だった



56. あやめ池 花はまだずっと先



57. 雪面を行く



58. 頂上近くの雪の急斜面を登る その1



59. その2



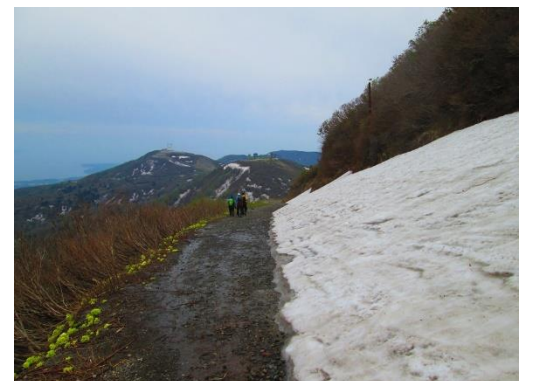
60. 稜線が上がると自衛隊の新しいレーダー基地が見える



61. 金木山頂上に到着
旧レーダー基地に挟まれたお社の前で休憩する



62. 頂上からの遠望



63. 白雲台をめざして自衛隊の管理道路を進む。黄色く見えるのは露のとう



64. 突然、ブナの綺麗な樹林が現れた



65. 遠くにいろんな色をした新緑が何とも綺麗だった



66. この日最後のシラネアオイ



67. 山の上に何とも異様な自衛隊のレーダー基地



68. ゴールの白雲台に到着
ここからライナーバスで両津港へと下山して、この日の行程は終わり

5/13 金剛山ピストンの巻き



1. 白瀬登山口着
この日は両津港で軽のレンタカーを借りて移動した



2. この木道を渡って登山道へ



3. いきなり沢コースとなり、300mほど沢沿いに進む



4. 明るい落葉広葉樹林の中のタン平水路を通過



5. 白花イワカガミ



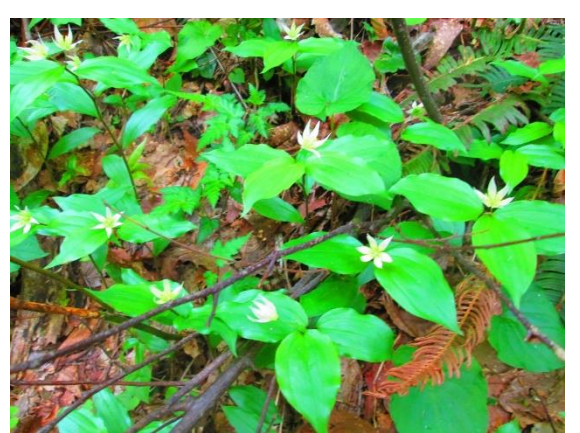
6. トビガ沢を通過



7. 至る所にイワカガミがある



8. ところどころに倒木があり、下をくぐる



9. このルートにはチゴユリが多かった



10. ヒトリシズカ まだ開花前だった



11. エンレイソウ



12. ホウチャクソウ



13. イワカガミの群落



14. またしても倒木 下を這ってぐる



15. カタクリの群落



16. 組上に到着 ここは展望がよい。この先から雨が降り出す



17. 金剛山頂上 風雨のため、すぐ下山した



18. 一目散に往路を下る



19. トビガ沢まで戻ってきた



20. 雨の中、ようやく登山口のレンタカーまで戻ってきた。そして、佐渡島山行はこれで終了となった。この後、夕方のフェリーで新潟港まで戻り、帰路についた